



命を守る行動を



8月30日、大東町大原の砂鉄川の様子。大雨で市内各地の河川が増水した

観測史上、初めて東北に直接上陸した台風10号。県内に甚大な被害をもたらした。進路次第では、本市でも大きな被害が出ていた可能性がある。災害は常に想定を上回る。もしものときに、どう行動すればよいのか。再確認する必要がある。

危険を知る3つの手段

避難に関する情報は、防災行政無線、FMあすも、市のホームページ、フェイスブックやツイッターなどで入手できる。

本市では昨年9月11日と今年8月30日に避難準備情報や避難勧告が発令している。命に関わる危機が迫っていたことを再確認しなくてはならない。

「この前も大丈夫だったから」「いつものことだから」こんな過信が被害を拡大させる。

また、低い土地では、市が避難準備情報、避難勧告を発令していても、浸水する恐れがある。市消防本部で作成した「関市防災マップ」(*)を活用し、自宅や職場、住んでいる地域が浸水しやすい土地なのか確認しよう。

災害時に、どのくらいの雨が降るのか、近くの河川は氾濫しないか、避難の必要はあるか、どこに避難するのか。身近な変化に気を配り、災害の気配を見逃さないことが大切だ。

2. 災害情報が入手できるツールを知る

手段	内容	メリット
防災行政無線	市内355基の屋外広報マスト(スピーカー)から緊急情報を市全域、または地域ごとに放送。放送内容は電話応答装置(テレガイド)で再確認できる テレガイド☎⑤5008	屋外にいる人に緊急の情報を伝えることができる
FMあすも	コミュニティFM「FMあすも」から身近な地域情報を発信。災害時は、臨時番組から関連情報を伝える。避難情報などは専用ラジオを自動起動させて周知する	災害時は臨時番組に切り替わり24時間体制で災害情報を聴くことができる
緊急災害情報	市ホームページを通じて、避難所、河川が増水、通行止め、休校、公共交通機関の情報などを発信。フェイスブック、ツイッターやYahoo!災害ブログでも確認できる	多岐にわたる情報を、市外にいても入手できる

避難準備情報とは

8月30日、県内に甚大な被害をもたらした台風10号。本市の被害は軽微だったが、台風の進路が南に10〜30キロそれていたら、被害は拡大していたであろう。

市は、大きな災害に対して避難の情報を発信する。危険度の低い順から①避難準備情報②避難勧告③避難指示となる。準備という言葉は比較的軽微な印象を受けるが、実際は違う。避難準備情報は「高齢者、障がい者など避難に時間がかかる人は避難しなさい。それ以外の人は避難の準備をしなさい」という意味。体の不自由な人にとっては、避難勧告と同じ危機的な状況であることを伝えていく。

今回の台風では、本市でも大東、千厩、室根の各地域に避難準備情報を発令した。しかし、実際に避難したのは対象6961世帯1万9499人中、49世帯89人だった。

災害は忘れたころにやってくる。避難準備情報が出たとき、あなたの身近には助けを求める人がいないだろうか。

1. 避難準備情報とその他の避難に関する指示を知る

ひなんじゅんびじょうほう 避難準備情報	▶避難勧告を発令するような危険な状況が予想されるときに発令。お年寄りや障がい者など避難に時間がかかる人は避難を開始、それ以外の人は避難の準備を。
ひなんかんこく 避難勧告	▶間もなく危険な状況となる可能性が高いときに発令。該当地域の人には避難行動を開始する。避難する際は安全なルートを通じて避難する。
ひなんしじ 避難指示	▶命にかかわる危険が差し迫ったときに発令。一切のものを持たずに緊急に避難行動を起こす。逃げ遅れたと感じたら最低限命を守る行動をとる。



市消防本部防災課
主幹兼危機管理係長
小山 晃 Oyama Akira

想定外を想定する

自宅や職場の近辺で危険な箇所がないか確認してください。市ホームページに「防災マップ」を掲載しています。大雨の時に浸水被害が起きそうな場所、土砂崩れの起きそうな場所、避難所などをチェックしておきましょう。停電や断水への備え、家具の固定や非常食、避難するときの持ち出し品の準備も欠かせません。

災害が発生したら、まずは自分の安全を確保することを最優先します。余裕があれば隣近所にいる高齢者などの避難の手助けをしてください。

日頃から家族や地域、職場など身近な人たちと防災について話し合い、災害に対する備えを確認しましょう。

災害は起きる前から最悪の状態を想定し、それに備えてこそ意味があるのです。

3. 減災に必要な3つのポイントを知る

- POINT1 「防災マップ」を活用して危険な場所や避難所を確認
- POINT2 停電、断水、避難に備え、必要なものをそろえる
- POINT3 常に災害情報をチェックする

*1… 関市防災マップ <http://bousaimap.saksak.jp/>